

## 2019年2月3日 主日礼拝 <誕生祝福式>

プレイズ

奏 楽

祈 禱

賛 美 聖歌498番「歌いつつ歩まん」  
(God is so good) (心静かに)

主の祈り

聖 書 ①ルカによる福音書 19章1～10節(p.121)

②マタイによる福音書 5章3～12節(p.5)

音 楽 宮田四郎兄(伴奏:佐久間美江姉)

証 し ①蔵本有紀姉(ハンナ会)

誕生祝福式

メッセージ ①「何からの救いか?(前編)」 倉知契副牧師

②「ごほうびが待っている人生」 大川従道牧師

賛 美 「汚れと恥との」(430番・献金)

頌 栄 「それ神は」(700番) アーメン

祝 禱

「喜びなさい。躍り上がって喜びなさい。  
天国では、目を見張るようなごほうびが

待っているからです。  
(マタイ五の十二 L・B)

### 【町田ニュース】

- ・ 先月の国際飢餓対策機構への募金は4,774円でした。感謝します。
- ・ 本日、日曜学校はプレゼント・デー。子どもたちが続けて来れるよう、名前を覚えて愛し、励ましましょう。
- ・ 本日、昼食後ビジョンミーティングあり。
- ・ 東京カルバリーは夕方5時から。説教は大川牧師。
- ・ **早天祈禱会**は月、火、水、木、金、土。新約聖書のマタイ福音書の祝大に沿ってなされます。来れない方も登録すればLINEで参加できます。
- ・ 祈禱会を大切に(Y)。水曜夜、木曜朝は大川牧師のスペシャル。金曜夜は倉知副牧師。
- ・ 次回のほっとママの会は2月12日(火)。
- ・ 祝、誕生。洞口真枝姉(5日)、大川道子師(9日)
- ・ 今週も宿題(祝大)にそって聖書を読みましょう。



## 畑の中の宝物

先週のビックリニュース！ビッグニュース！CGNTVで、水曜日に淀橋教会の礼拝の中で、主管牧師の峯野先生がすばらしいことを語っておられました。「100年前、大正8年に、リバイバルの火が降った。人々は喜びあふれて踊り出す者、聖霊充滿されて床に倒れる者もいたが、何よりもすばらしいのは、聖霊を受けて命を懸けて福音宣教に走るようになった」という熱い報告がなされた。

日本ホーリネス教団史(山崎鷲夫・千代崎秀雄共著)によると、どこの教会でも毎日の早天祈禱会や特別祈禱会が盛んになり、天火が燃え始めた。淀橋教会では、拓植(つげ)不知人(ふじと)師、小原十三司(とさじ)師等を中心に徹夜祈禱会がなされ、出席者は全く火に打ちのめされて別人となった。日本全国から、どの教派の人も、聖霊の火を求めて集められた。このページには、伝説的な名前が書かれていて興奮する。中田重治、ウィリクス、小島伊助、土肥修平、鈴木仙之助、佐藤邦之助、舟喜鱗一、渡辺善太、郷司慥爾、御牧碩太郎、堀内文一、車田秋次、山崎亮治、米田豊、野辺地天馬、森五郎、菅野鋭、青木澄十郎、竹田俊造……。私大川は父から、くりかえし名前を聴いていた伝道者ばかりである。名を忘れたら、天国へ行ったとき、怒られそうで、注意深く記した。著者の山崎先生は、私の聖書学院の教授。千代崎先生は私の義兄。若き時代に4年間も、この牧師の下で養いを受けた。主の御計らいに感謝！！

大川従道牧師(「石の枕」より)

先週、大和の早天に説教の奉仕に行くと、何と大川牧師が出席されておられました。一番前の席で参加され、メッセージではメモを取られ、アーメンと応答し、講壇の上で祈っておられました。1970年に就任した時、すでに三畑長老たち約6人が早天を守っておられ、就任後も大切にされました。その霊的な土台の上で、聖霊様が飛躍的な救いのリバイバルが起こして下さいました。病気になるまで、毎朝講壇でひざまずいてとりなされている先生の姿を思い出しました。「同じ早く死ぬなら、早天祈禱会に出たい。早天祈禱会で死にたい」。「自分がでないと早天にできるよう指導できない」。熱い炎が燃えています。

大塚 信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: マタイ22章～25章 Bコース: 出エジプト31章～レビ記9章